



平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 日本上下水道設計株式会社

コード番号 2325 URL <http://www.njs.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村上 雅亮

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 坂井 貴彦

TEL 03-5269-6510

四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	5,285	129.1	1,421	—	1,395	—	862	—
25年12月期第1四半期	2,307	23.2	△22	—	13	△58.6	△26	—

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 810百万円 (838.0%) 25年12月期第1四半期 86百万円 (△47.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	88.44	—
25年12月期第1四半期	△2.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	24,698	16,534	66.9	1,696.23
25年12月期	20,972	15,919	75.9	1,633.11

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 16,534百万円 25年12月期 15,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	14,800	△2.4	1,120	28.3	1,170	21.2	670	30.5	68.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成26年12月期の第2四半期(累計)連結業績予想は行っていません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期1Q	10,048,000 株	25年12月期	10,048,000 株
② 期末自己株式数	26年12月期1Q	300,032 株	25年12月期	300,032 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期1Q	9,747,968 株	25年12月期1Q	9,748,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和政策の効果などにより、企業収益や個人消費に改善の兆しが見られるなど、緩やかな回復基調で推移しました。

「水と環境のコンサルタント業界」を取り巻く経営環境は、顧客ニーズの高度化や低コスト化の要請を受け企業間競争が熾烈になるなど依然として厳しい状況が続いておりますが、政府が「国土強靱化計画」として防災・減災対策や老朽化した社会資本の改築・更新に積極的に取り組む方針を打ち出し、インフラ整備事業の需要は高まりつつあります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、海外業務で大型案件を受注したことなどにより受注高は4,507百万円（前年同期比130.2%増）となりました。連結売上高は、前期からの繰越業務が増加したことに加え、業務の早期完成に努めたことなどにより5,285百万円（同129.1%増）となりました。

利益面では、売上高の増加に加え売上原価の削減に努めたことなどにより営業利益は1,421百万円（前年同期は営業損失22百万円）、経常利益は1,395百万円（前年同期は経常利益13百万円）、四半期純利益は862百万円（前年同期は四半期純損失26百万円）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(国内業務)

国内業務におきましては、社会インフラの災害対策や施設の老朽化対策の必要性が高まる状況にあつて、当社グループは上下水道事業における「防災・減災・事業継続計画（BCP）」、「アセットマネジメント・施設の改築更新」、「環境・エネルギー」、「経営健全化に向けた事業支援」及び「情報システム」の5課題を重点営業課題に設定し、総合的な技術力を生かした様々なコンサルティングサービスを提供してまいりました。

この結果、受注高は1,545百万円（前年同期比6.4%増）、売上高は4,261百万円（同175.3%増）、営業利益は1,591百万円（前年同期は営業利益116百万円）となりました。

(海外業務)

海外業務におきましては、アジア、中東、中南米、アフリカなど世界的に積極的な営業活動を行い、イラク、バンラデシュなどにおいて大型案件を受注しました。

この結果、受注高は2,961百万円（同485.5%増）、売上高は996百万円（同36.5%増）となりましたが、未成業務支出金の評価損や受注損失引当金を計上したことにより、144百万円の営業損失（前年同期は営業損失129百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、完成業務未収入金の増加等により前連結会計年度末と比較して3,725百万円増加し24,698百万円となりました。

負債は、未成業務受入金の増加等により、3,110百万円増加し8,163百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により615百万円増加し16,534百万円となりました。この結果、自己資本比率は66.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年2月13日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,861,132	8,708,827
完成業務未収入金	1,331,119	3,405,213
未成業務支出金	3,876,846	4,437,791
その他	1,089,138	1,399,551
貸倒引当金	△16,609	△17,044
流動資産合計	14,141,627	17,934,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,229,933	1,214,657
土地	1,326,543	1,326,543
その他(純額)	61,202	61,215
有形固定資産合計	2,617,680	2,602,416
無形固定資産	107,028	112,623
投資その他の資産		
投資有価証券	2,229,284	2,148,732
その他	1,876,829	1,900,144
投資その他の資産合計	4,106,113	4,048,877
固定資産合計	6,830,822	6,763,917
資産合計	20,972,449	24,698,256

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
負債の部		
流動負債		
業務未払金	513,798	1,180,376
未払法人税等	371,189	804,732
未成業務受入金	1,703,981	3,491,205
賞与引当金	369,403	719,072
受注損失引当金	82,086	117,877
その他	801,111	634,280
流動負債合計	3,841,572	6,947,544
固定負債		
退職給付引当金	1,091,801	1,100,544
その他	119,601	115,396
固定負債合計	1,211,402	1,215,941
負債合計	5,052,975	8,163,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	300,120	300,120
利益剰余金	14,991,745	15,658,932
自己株式	△398,979	△398,979
株主資本合計	15,412,885	16,080,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519,875	468,080
為替換算調整勘定	△13,286	△13,382
その他の包括利益累計額合計	506,588	454,698
純資産合計	15,919,474	16,534,771
負債純資産合計	20,972,449	24,698,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	2,307,056	5,285,401
売上原価	1,672,750	3,093,750
売上総利益	634,305	2,191,650
販売費及び一般管理費	656,949	770,168
営業利益又は営業損失(△)	△22,644	1,421,482
営業外収益		
受取利息	3,528	4,230
受取配当金	2,914	3,098
為替差益	25,622	—
その他	4,133	2,585
営業外収益合計	36,199	9,913
営業外費用		
為替差損	—	35,729
営業外費用合計	—	35,729
経常利益	13,554	1,395,666
特別損失		
損害補償損失引当金繰入額	38,747	—
特別損失合計	38,747	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△25,192	1,395,666
法人税、住民税及び事業税	175,761	786,050
法人税等調整額	△174,106	△252,530
法人税等合計	1,654	533,519
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△26,847	862,146
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,847	862,146

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△26,847	862,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	107,531	△51,794
為替換算調整勘定	5,696	△95
その他の包括利益合計	113,228	△51,890
四半期包括利益	86,381	810,256
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	86,381	810,256
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年1月1日至平成25年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	1,548,145	730,197	2,278,343	28,712	2,307,056	—	2,307,056
セグメント間の内部 売上高又は振替高	42	—	42	—	42	△42	—
計	1,548,187	730,197	2,278,385	28,712	2,307,098	△42	2,307,056
セグメント利益又は セグメント損失(△)	116,064	△129,179	△13,115	13,655	540	△23,185	△22,644

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,261,424	996,075	5,257,499	27,901	5,285,401	—	5,285,401
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	850	850	—	850	△850	—
計	4,261,424	996,925	5,258,349	27,901	5,286,251	△850	5,285,401
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,591,332	△144,505	1,446,826	14,197	1,461,024	△39,542	1,421,482

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。